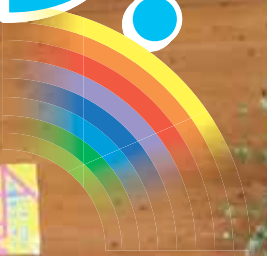


# 市 で ガ ス ガ ガ



656広場がおもしろい!!

No.277

4 | 1

平成29年

APRIL  
2017



▼2人の元気な歌声に、通行していた人も思わず立ち止まっていた。



「なぎりん」こと高園 渚さん(左)と「だーゆん」こと園田 有由美さん(右)

**平** 成28年1月から、毎週木曜に「木6」と題しステージに立ち続けているのが、佐賀を中心活動する「ピンキースカイ」だ。18時30分からのステージには、約50人のファンが訪れる。2人は、656広場の魅力を「野外だけど、なぜかあったかい雰囲気」と語る。「最初は自転車を通りすぎた人が、2回目は手を振り、3回目は止まって見てくれた。商店街の人が「木6」の準備が始まると「ああ、今日は木曜やったね」と声をかけてくれる。そんな交流ができる場がとても好きだ」と話してくれた。

# いま656広場がおもしろい!

**人** 通りが少なくなったと言われて久しい中心市街地だが、ここはなんだか元氣だ。平日の夕方にも関わらず、照明が灯り、にぎやかな音楽や笑い声が聞こえてくる。「なんだか元氣」と感じたのは「656広場(佐賀市街なか交流広場)」。昭和57年に作られ、平成21年10月に市が取得し、ステージやトイレ、壁などを整備後、平成22年6月に街なかのにぎわい拠点としてオープンした。

私も学校帰りに友人と繰り出し、たわいもないおしゃべりで時間が過ぎたことを懐かしく思い出す。

そんな656広場も年月とともに老朽化し、「暗い」「使いにくい」など負のイメージが強くなっていった。

656広場イベントスケジュール

3月 March	1木 15:30	7ガゴント
	2木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	3金 18:00	音楽の時間
	4土 10:00	いはいはなご2017
	5日 11:00	ピンキースカイライブ
	6月 11:00	和楽器演奏会
	7木 16:00	7ガゴント
	8木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	9木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	10金 18:00	音楽の時間
	11土 10:00	いはいはなご
	12日 10:00	ハルマキライブ
	13月	
	14火	
	15木	
	16木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	17金 18:00	音楽の時間
	18土 16:00	さくらマラソンランナーズナイト
	19日 10:00	街なか遊園地
	20月 10:00	大木ももも
	21火 16:00	7ガゴント
	22水	
	23木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	24金 18:00	音楽の時間
	25土 13:00	キッズストリートダンスコンテスト
	26日 12:00	SagaのかわいいVtuber
	27月 17:00	ピンキースカイライブ
	28火	
	29水	
	30木 18:30	ピンキースカイ木6ライブ
	31金 18:00	音楽の時間

**し** かしー平成28年2月に全面リニューアルオープン。「まちなかおそとリビング」をコンセプトにWi-Fi環境、充電設備の整備とともに、木目調のステージと、おしゃれなテーブルや椅子が配置された。充電器があれば自由に携帯電話やスマートフォンを充電もできる。なんとも便利な空間に生まれ変わった。

管理するNPO法人まちづくり機構ユマニテさが何うと、平成26年度に年間71回だったステージ利用が、平成28年度は1月末現在で年間159回と、2.5倍に増えている。

季節的なイベントはもちろん、定期的な利用の増加が要因のようだ。

**周** 辺の商店への影響はどうだろうか。

婦人衣料品を扱う店舗には、アイスクリームボックスが設置されている。一見場違いなようだが、656広場を訪れた人や地域の子どもたちに好評だ。夏場は途中で補充が必要だとか。嬉しい悲鳴だ。また、出演者の成長も見守り、ファンが増えるよう応援している。



婦人衣料品店を営む 鎌坂 荒夫さん

老舗の菓子店を営む 中溝 一雄さん

暖かさが増し、「おそと」に行きたくなるこれからの季節。さあ、みんなの街のリビング、656広場に行ってみよう!



リニューアルオープンでにぎわう 656広場 (平成28年2月)

1843年から同じ場所で営業している菓子店からは、広場全体が見える。あらかじめ配布されるイベント予定表を参考に、作る菓子の種類や量を調整するそうだ。「イベントは大歓迎。毎日でもやって欲しい。特に親子、おじいちゃん、おばあちゃんも参加できると、なお良いですね。」と話す。



▲携帯電話等も、充電器があれば自由に充電することができる。



▲かわいいお家の中には、なんと音響設備が!!

管理・運営を行う NPO法人まちづくり機構 ユマニテさが 古賀 秀幸さん



▲恒例の大喜利。回答に思わず吹き出してしまう。

▲「サガゴント」を中心となって盛り上げる香月 雅也さん。

**半** 年前から毎月第1水曜にステージを行っているのが、劇団「熱輝球 THEATER FILM」のメンバーを中心とした若者たち。「サガゴント」と題し、大喜利やコントなどを行っている。

活動の中心となる香月 雅也さんは、「佐賀を笑いで元気にしたい」と意気込む。「芝居などは室内の限られた空間で演じることが多いけど、656広場は開放的。何かやってみるから見てみようかな」と立ち止まってくれる人もいます。「と嬉しそうに話す。」



▲街あるきに疲れたら、ちょっと休憩しませんか?

**656広場**  
(佐賀市街なか交流広場)

- 場所 呉服元町30番地
- 面積 500㎡
- 設備 トイレ、音響、テーブル・椅子、Wi-Fi・充電設備
- 利用時間 9時～21時
- 利用料金 1日 4,100円 (イベント等で占有の場合)

656広場に関する問い合わせ  
NPO法人まちづくり機構  
ユマニテさが ☎22・7340

企画・編集  
本庁 秘書課 広報係  
☎40・7021 FAX 24・3463  
✉hisho@city.saga.lg.jp